

文化
情報

姫路

4
2023



特集 姫路城世界遺産登録30周年

インタビュー

指揮者・原田慶太楼さんに聞く

「播磨国吹奏楽団 演奏会」のミドコロ・キキドコロ

Information

パルナソス 朝のハーモニー No.240 ヴァイオリン名曲コンサート

姫路市ジュニアオーケストラ 第2回定期演奏会

池辺晋一郎芸術監督シリーズ 音楽をのぞいてみよう！ 第5回 チャイコフスキー

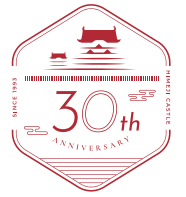


姫路城
世界遺産登録

30周年記念

姫路城世界遺産登録30周年

姫路城は、法隆寺地域の仏教建造物とともに、1993年12月に日本で初めての世界文化遺産に登録されました。登録から30年間の経緯やこれからの姫路城について、長年にわたり世界遺産としての姫路城の保存・活用をマネジメントしてきた姫路市教育委員会の大谷輝彦さんに聞きました。



大谷輝彦さん

—「世界遺産」とは。

ひとことで言うと「人類の宝」です。世界を見渡したとき「これは後世に遺さねばならない」と誰もが思うものがあります。それら歴史的建造物や遺跡、自然環境などを守っていくため、1972年に「世界遺産条約」がユネスコで採択されました。条約を批准している国が候補（暫定リスト）を出し、その中から選ばれます。

—なぜ姫路城が日本で第一号に。

日本は1992年に条約を批准し、急いでリストを作る必要がありました。国が自信をもって推薦できる建造物であることはもちろん、文部省（当時）直轄で保存修理が行われてきて、さまざまな資料が揃っていたことが大きいでしょう。1993年12月10日（日本時間11日）、南米コロンビアで開かれた世界遺産委員会で決定し、当時の戸谷松司市長が姫路城の迎賓館で第一報を受けました。

—姫路城の評価は。

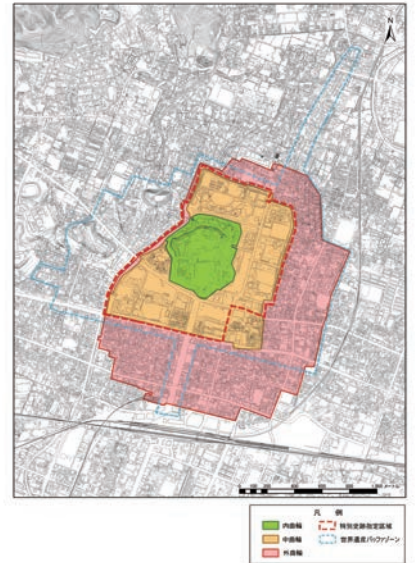
「美的完成度が日本の木造建築の最高レベルであり世界的にも優れている」「城郭建築の最盛期、17世紀初頭に築かれた建造物が良好に保存され、日本独自の城郭の構成を最もよく示した城である」などと評価されました。姫路市民は「そんな昔から分かっている」と思うでしょうが（笑）、超一流であることが世界に認められたのです。堀や土塁、地下に眠る遺跡、周辺も含めた「面」で残る世界遺産は、他にありません。



姫路城の世界遺産登録証

—「面」とは。

「姫路城」と聞くと、内曲輪の範囲を思い浮かべる方が多いと思いますが、世界遺産の範囲（資産）は東行き国道2号から北の107ヘクタール（赤の破線で囲まれた部分）で、国の文化財保護法に基づいて指定された登録当時の特別史跡にあたります。世界遺産の効果的な保護を目的とした143ヘクタールのバッファゾーン（緩衝地帯）も設けられています。



世界遺産姫路城の範囲図

—登録からの30年は。

30年前は「世界遺産って何？」という雰囲気でしたが、1996年にTBS「世界遺産」の放映が始まり徐々に認知度が上がり、登録されたり見送られたりといったニュースも増え、ずいぶん浸透してきたと感じます。観光の目玉になるといった経済効果で語られることも多いですが、登録はゴールではありません。世界遺産であり続けるための努力を続けた30年だと考えています。

—具体的にはどのような努力を。

木造建造物は、放っておくと朽ちていきます。「昭和の大修理」、「平成の大修理」があり、次は2065年ごろでしょうか。「平成」は大天守の修理でしたが、建物は全部で82棟あります。みなさんあまりご存知ないと思いますが、年間2棟ほどのペースで修理が続いているんです。また、姫路城は24時間365日、ひと時も欠かさず警備を続けています。機械だけのシステムではなく、人の目でも見ているのです。何事も起こらないのは、姫路城管理事務所の職員をはじめ、修理に携わる皆さんの地道な努力のおかげです。

—大谷さんの理想の姫路城は。

江戸時代にタイムスリップするような景観に戻すこと

です。入城料を払って見学してもらいだけでなく、当時の人々の営みを感じられるような何かプラスできれば、もっと魅力が増すと思います。

大天守に近い本町や白鷺町には広大な家老屋敷が建っていました。たとえば、屋敷を忠実に再現し、そこに滞在する「家老の一日体験」はどうでしょう。朝起きて御飯を食べて、着物を着て駕籠に乗ってお城に出仕する。「姫の一

姫路城世界遺産登録30周年記念事業(抜粋)

第38回 姫路城観桜会

4月8日(土) 10:00~/姫路城三の丸広場/無料

※雨天時は9日(日)

姫路市制100周年「'89シロトピア博」のテーマソング「夢ある姫路(まち)」を作詞・作曲した歌手のさとう宗幸さんによるスペシャルステージや、交響詩ひめじ合唱コンクール



受賞団体(福崎町立福崎西中学校合唱部、県立姫路西高校音楽部 with 県立姫路東高校音楽部、県立加古川西高校コーラス部、合唱団「響」、県立姫路南高校コーラス部)が「交響詩ひめじ第二章 城一千姫によせて」他を披露する合同ステージも。

問 姫路城イベント実行委員会 079-240-6023

さくらサーカス 姫路公演 in 姫路城

6月4日(日)まで、①10:30~②13:30~③16:30~(③は土日祝など)/城見台特設会場(旧姫路警察署跡)

問 さくらサーカス姫路公演事務局 050-8880-6545

平成中村座 姫路城公演

5月3日(祝)~27日(土)、第一部12:00~、第二部16:00~
姫路城三の丸広場 特設劇場

問 姫路市地方創生室 079-221-2203

姫路城 100本のトランペット

6月17日(土) 16:00~/姫路城三の丸広場 特設会場/無料

※雨天時は18日(日)

八木澤教司氏による献呈作品(世界初演)、ヴェルディ:歌劇「アイダ」より「凱旋行進曲」などを予定。公募参加者とゲスト奏者の100名が高らかな音色で30周年の祝福を奏でます。

問 パルナソスホール 079-297-1141

日]「使用人の一日」もいいですね。

姫路城は誰が見ても「めっちゃきれい」で、私もいまだに、姫路城を見て「はっ」と息をのむことがあります。姫路市民には、どこにも負けない無敵の城だという誇りがあり、遺産であってもなくてもその価値は変わらないと思います。しかし、「人類の宝」であり続けるために、みんなで力を合わせる義務があると考えています。

文学座公演「五十四の瞳」

9月2日(土)/アクリエひめじ 中ホール

一般 3,000円、高校生以下 1,000円 ※6月中旬発売開始

戦後間もない頃、瀬戸内海に浮かぶ小島の朝鮮人学校では27人の生徒が日本人も朝鮮人も分け隔てなく学んでいたが、占領軍が朝鮮人学校の閉鎖を宣言し……。姫路出身の劇作家・鄭義信氏の作品を、松本祐子氏(文学座)の演出でお届けします。

問 姫路キャスパホール 079-284-5806

特別版 お城EXPO in 姫路

9月16日(土)~18日(祝)/アクリエひめじ

日本最大級のお城の祭典「お城EXPO」の特別版。講演会、テーマ展示、出展ブース、体験コーナーなどを実施します。

問 姫路市文化コンベンション推進室 079-221-2064

第73回 姫路お城まつり

11月10日(金)~12日(日)

例年の5月から日程を変更。姫路城新能(10日)、歴史体感時代パレード(11日)などを実施します。

問 姫路お城まつり奉賛会事務局

079-221-1520(姫路市観光課内)

ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団 来日公演2023 姫路公演

11月18日(土)

アクリエひめじ 大ホール

※詳細は6月発表予定

世界最高峰オーケストラがついに来姫。首席指揮者のキリル・ペトレンコ就任後初の来日公演です。

問 パルナソスホール 079-297-1141



© Monika Rittershaus

ほかにも「世界遺産シンポジウム」など、さまざまな記念行事が予定されています。

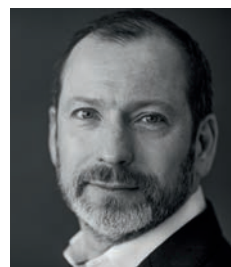


英国ロイヤル・バレエ団芸術監督からのメッセージ

7月8日(土)にアクリエひめじで開催される「英国ロイヤル・バレエ団 2023年日本公演 姫路公演〈ロイヤル・バレエ・ガラ〉」を前に、芸術監督のオヘア氏からメッセージが届きました。※チケットは完売しています

The Royal Ballet is excited to be coming out to the beautiful city of Himeji for the first time as part of our tour to Japan. The Company has enjoyed a special relationship with Japanese audiences over many years and the affinity we feel is akin to the wonderful twinning of two UNESCO World Heritage Sites that was formalised in 2019 between Conwy Castle in north Wales in the United Kingdom and the magnificent Himeji Castle. We congratulate residents on the 30th anniversary of Himeji-jo being granted its heritage status and are honoured to advance this meaningful cultural relationship between our two countries.

Kevin O'Hare, Director of The Royal Ballet



英国ロイヤル・バレエ団は、この度の日本ツアーの一環として、美しい街、姫路を初めて訪問できることを、大変嬉しく思っています。私たちは長年にわたり日本の観客の皆さまと特別な関係を築いてきましたが、この密接な関係は、英国、北ウェールズのコンウィ城と姫路城という2つのユネスコ世界遺産の間で2019年、正式に締結された姉妹城提携と同じ意味を持つものと思います。私たちは、姫路城世界遺産登録30周年を迎える市民の皆さまにお祝いを申し上げるとともに、両国にとって意義深い文化交流の発展に貢献できることを光榮に思います。

英国ロイヤル・バレエ団芸術監督 ケヴィン・オヘア

アクリエひめじ

立川談春 独演会

4月1日(土) 15:00~/大ホール/4,000円

問 キョードーインフォメーション 0570-200-888

姫路城世界遺産登録30周年記念事業 トークイベント「高田賢三を語る —その功績、そして素顔と横顔—」

4月15日(土) 13:30~/中ホール
無料(定員先着650名)

ビジネスパートナー兼プライベートマネージャーとして賢三氏を支えた鈴木三月さんと、今年公開が予定されている賢三氏のドキュメンタリー映画の監督・中山章太郎さんが、画像や映像とともに賢三氏の秘話を語ります。

問 姫路市文化コンベンション推進室
079-221-2064



高田賢三 ©MASARU MIZUSHIMA

第64回 プロムナード・コンサート

4月23日(日) 10:00~11:30/小ホール/無料

青木智子さん(ソプラノ)、松尾益民さん(ピアノ)、田村明子さん(ピアノ)の出演で、岡野貞一:春が来た、アンドレ・ギャニオン:めぐり逢い、トスティ:セレナータ 他を演奏します。

問 ラ・プロムナード・ミュージカル 080-9279-5133(松尾)

グラッシオ バレエスクール 第42回発表会

4月23日(日) 13:00~/大ホール/無料

山本隆之さん、佐藤 航さん、酒井直希さん 他の賛助出演を得て、「ラ・バヤデル」全幕、白雪姫を上演します。

問 グラッシオ バレエスクール 079-274-5398

姫路交響楽団 第89回定期演奏会

4月30日(日) 14:00~/大ホール/無料(要整理券)

エルガー:独創主題による変奏曲(エニグマ変奏曲)作品36、ドヴォルザーク:交響曲第9番ホ短調作品95「新世界より」他を演奏します。

問 姫路交響楽団 079-297-7638(山本)

アクリエひめじ文化講座

※いずれも要申込、定員に達し次第締切

◎西洋美術の歴史と読み方

4月6日(木) 14:00~15:30/会議室407/全10回 9,000円、1回1,000円/定員80名

神戸大学大学院教授の宮下規久朗さんが講師を務めます。

◎日本近世絵画の読み方

4月13日(木) 11:00~12:00/会議室407/全10回 4,000円、1回500円/定員80名

神戸大学文学部非常勤講師の橋本寛子さんが講師を務めます。

◎もっと知りたい姫路城

姫路城って、どんな城?(イメージの検証)

4月13日(木) 14:00~15:30/会議室407/全10回 2,000円、1回500円/定員80名

県立歴史博物館社会教育推進専門員の堀田浩之さんが講師を務めます。

◎山中歩夢の音楽の愉しみII

4月21日(金) 11:00~12:00/メインスタジオ/500円/定員80名

姫路出身の現役ピアニストが、演奏を交えながら音楽の愉しみ方を紹介します。

◎「うた」の歴史と愉しみ方

4月27日(木) 10:30~12:00/メインスタジオ/500円/定員80名

声楽家で元エリザベト音楽大学教授の林 裕美子さんが講師を務めます。

問 アクリエひめじ 079-263-8082

パルナソスホール

姫路市立姫路高等学校吹奏楽部 第42回定期演奏会

4月2日(日) 14:00~17:00/無料

問 市立姫路高校 079-297-2753

オルガンシリーズ Vol.14

大平健介×ウルリッヒ・ヘルマン デュオリサイタル

4月15日(土) 14:00~16:00/一般 2,000円、高校生以下 1,000円

CDリリースを記念したリサイタル。大平健介さん(オルガン)、ウルリッヒ・ヘルマンさん(ファゴット)の共演で、サン＝サーンス:ファゴット・ソナタ 長調作品168、フォーレ:エレジー 他を演奏します。

問 パルナソスホール
079-297-1141



©Sandra Wolf

ヴァイオリン発表演奏会

4月23日(日) 13:00~16:00/無料

問 ゆかこヴァイオリンスクール 090-1960-9711

姫路市立琴丘高等学校吹奏楽部 第39回定期演奏会

4月29日(祝) 14:00~16:30/無料

問 市立琴丘高校 079-292-4925

県立姫路飾西高等学校吹奏楽部 定期演奏会

4月30日(日) 13:30~16:00/無料

問 県立姫路飾西高校 079-266-5355

チェンバロ講座 1日体験

5月13日(土) 13:00~14:00/2,000円/定員5名程度(4/12までに申込)

15~18世紀のバロック音楽に欠かせない鍵盤楽器を、高橋千恵さんの指導で体験します。小学生以上対象で、鍵盤楽器の経験は問いません。応募方法などの詳細はパルナソスホールのホームページでご確認ください。

問 パルナソスホール 079-297-1141

第26回「姫路パルナソス音楽コンクール」出場者募集

将来性豊かな才能を持つアーティストを発掘し、姫路とゆかりを持ちながら、今後の音楽活動を支援することを目的に開催しています。受賞者には、さらなる活動の一助となるよう、賞金の授与、プロオーケストラメンバーとの共演の機会を提供します。予選エントリー締切は4月13日(木)です。

[弦楽器部門] 本選 6月24日(土) 11:00~

[ピアノ部門] 本選 6月25日(日) 11:00~

《賞・副賞》

部門ごとに表彰状および副賞を授与します。

副賞は第1位 30万円、第2位 20万円、第3位 10万円 ほか

《審査員》※順不同

審査員長:池辺晋一郎(作曲、姫路市文化国際交流財団芸術監督)
/弦楽器部門:大谷玲子(ヴァイオリン)、豊嶋泰嗣(ヴァイオリン、ヴィオラ)、林 裕(チェロ)/ピアノ部門:田中修二、阿部裕之、山畑 誠/審査員長補佐:薮田翔一(作曲)

参加資格、参加料、課題曲などの詳細はパルナソスホールのホームページでご確認ください。

問 パルナソスホール 079-297-1141

姫路キャスパホール

伝統中国琵琶の世界

4月15日(土) 14:00~
16:00/一般 4,500円、
高校生以下 2,500円
中国琵琶奏者の葉衛陽さん、
さくらさんの親子競演で、
「蘇州夜曲」「糸」「さくら
くら」他を演奏します。



問 姫路労音 079-290-5522

葉衛陽

さくら

箏のしらべ 箏・三絃おさらい会

4月16日(日) 11:30~16:00/無料
「高麗の春」などの宮城曲を中心に、古曲、現代曲を演奏します。
西川順子さん、西川かをりさん、宮城社松乃会会員、國見政之輔
さん(尺八)のほか、県立姫路東高校と同姫路飾西高校箏曲部も出
演します。

問 西川 090-4569-1799

ピアノ発表会

4月29日(祝) 13:00~16:00/無料

問 曽根音楽教室 079-281-6876

姫路女学院中学校・高等学校ギター・マンドリン部

第6回定期演奏会

4月30日(日) 14:00~16:00/無料
マンドリンオリジナル曲やJ-POP、演歌などを演奏します。

問 姫路女学院中学校・高等学校 079-224-1711(沖)

市民ギャラリー

シネマ窟 Vol.39 三木はるか監督特集

4月2日(日) A:13:00~、B:15:00~、C:16:50~/アートホ
ール/各1,000円(当日1,200円)、1日券 2,500円(当日3,000円)
セルフ・ドキュメンタリー形式の実験映画を制作する三木はるか
さんの9作品を3つのプログラムに分けて上映。Cプログラムで
は映像作家・櫻井篤史さんとのトークを予定しています。

問 姫路シネマクラブ 079-255-6539 (竹中)

第9回 朗読会

4月14日(金) 14:00~/アートホール/無料
「朗読いずみウエスト」メンバーが、高田郁『約束』、山本周五郎
『その木戸を通して』を朗読します。

問 朗読いずみウエスト 079-294-0220

Rose life コンサート

4月16日(日) 13:30~16:30/アートホール/2,000円
(当日2,500円)
三柳香織さん(サクソフォン)、見津章子さん(ヴォーカル)、菊池
綾さん(ピアノ・キーボード)の出演で、「アメイジング・グレイス」
「亜麻色の髪の乙女」「君の為にキミノウタ」他を演奏します。

問 見津 080-5316-3788

ソーシャルイベント 迫力のベンチャーズバンドと踊ろう!

4月23日(日) 13:30~16:00/アートホール/1,000円(要申込)
ベンチャーズバンド「PANPERS」、カントリーダンスチーム「NEW
WEST」の出演です。

問 カントリーダンス同好会 NEWWEST
090-8822-8896(山崎)

第114回 九雀寄席

4月29日(祝) 13:30~15:30/アートホール/一般 2,000円(当日
2,300円)、高・大生 1,000円、小・中生 500円
桂九雀さんが3席、桂九ノーさん、桂九寿玉さんがそれぞれ1席
を披露します。

問 九雀寄席実行委員会 079-290-5522(姫路労音内)

松籟会 日本画作品展

4月2日(日)まで、10:00~17:00 ※初日は13:00~/特別展示室/
無料

問 松籟会 0790-42-2673

第22回 白城会美術同好会展

4月11日(火)~16日(日)、10:00~17:00/第3・第4展示室/無料
旧制姫路中学校、県立姫路西高校卒業生が絵画、書、写真、工芸
などの作品を展示します。

問 白城会美術同好会 事務局 090-3715-9664(丸尾)

グループMAD 50周年記念展

4月18日(火)~23日(日)、10:00~17:00 ※初日は13:00~/特別
展示室/無料
東播・西播在住の洋画、日本画、書、立体作品の作家18名による
展覧会です。

問 グループMAD 079-286-8550(山下)

野鳥写真展「鳥・像・粹(とりぞうすい)」2

4月25日(火)~30日(日)、10:00~17:00/特別展示室/無料
主に県内で見られる野鳥約110種を、撮影時に感じた思いを添え
て紹介します。

問 森田 079-295-7753

城内図書館

朗読会「時代小説を読む」

4月22日(土) 13:30~15:00/2階中会議室/無料
梶よう子『ご破算で願ひましては』より「月に叢雲、花に風」を
朗読します。

問 サークルさえずり 079-289-4887(木曜のみ)

書写の里・美術工芸館 079-267-0301

一般 310円、高・大生 210円、小・中生 50円

企画展「播磨の工芸品名選展」

4月9日(日)まで、10:00~17:00
令和3年度の新収蔵作品を中心に、陶芸、染織、木工、革工芸の
館蔵品から春にまつわる文様などを紹介します。

所蔵品展II「清水公照の世界」

4月9日(日)まで、10:00~17:00
奈良東大寺の別当を務めた姫路出身の清水公照師のコレクション
から40点を展示し、各地の工芸作家との交流の足跡をたどります。

コーナー展示「高知県の諸玩具」

4月8日(土)~8月24日(木)、10:00~17:00
坊さんかんざしや鯨舟、安芸土鈴など約80点を展示します。

春季特別展「生誕100年・最後の抒情画家 藤井千秋展」

4月15日(土)~7月9日(日)、10:00~
17:00

戦後の少女雑誌や学年誌、絵本を数多
く描き、その少女画が「抒情画」とも
呼ばれた藤井千秋の作品約100点を展
示し、その功績を紹介します。

●ガイドツアー(展示解説会)

4月22日(土) 14:00~14:30

要入館料/定員先着15名



「おでかけ」1958年
『女学生の友』第9巻第2号口絵原画

新緑陶芸教室

5月7日(日) ①10:00~②13:00~/講師:夢工房陶治メンバー/
1,100円/定員各20名(4/27までに申込)

特別展「大正ロマンの寵児 竹久夢二展」

4月15日(土)～5月28日(日)、10:00～17:00／一般 700円、高・大生 400円、小・中生 200円

大正・昭和時代に一世を風靡した画家・詩人竹久夢二の美人画や挿絵、装丁用の作品、肉筆原画などを展示し、多岐にわたる創作活動と播磨とのかかわりを紹介します。



「婦人グラフ」大正15年5月表紙

●記念講演会

「詩人になりたかった夢二

一大正ロマンに彩られた美と言葉を追って」

4月15日(土) 13:30～15:00／要観覧券(半券)／定員先着100名

竹久夢二美術館学芸員の石川桂子さんが講演します。

●記念講演会「竹久夢二 絵と文学の出会い」

4月29日(祝) 13:30～15:00／要観覧券(半券)／定員先着100名

甲南大学名誉教授の木股知史さんが講演します。

開館40周年記念特別展

HISTORY OF MUSEUM

一れきはくの“これまで”と“これから”

4月8日(土)～6月18日(日)、10:00～17:00／一般 1,000円、大学生 700円、高校生以下 無料

40年の軌跡を資料や写真などでたどるとともに、収集保管してきた館蔵品の数々を、過去の展覧会を振り返りながら紹介します。

●展覧会みどころガイド

4月8日(土) 14:00～／要入館料

●特別展講演会「丹下健三と兵庫県立歴史博物館と」

4月22日(土) 14:00～／無料／定員80名(4/4までに申込)

●ユニバーサルイベント「見て・聴いて・感じる 地獄の世界」

5月3日(祝) 14:00～／無料／定員80名(4/18までに申込)

●リバイバルワークショップ

「ペーパークラフトでメッセージカードをつくろう！」

5月13日(土) ①10:30～②14:00～／500円／定員各15名

(4/25までに申込)

●特別展講演会「怪談を蒐集する」

5月20日(土) 14:00～／無料／定員80名(4/8～5/2に申込)

春季企画展

「写真でみる姫路今昔物語 ～空襲直後と現在の街並み～」

4月22日(土)～7月3日(月)、9:30～17:00／無料

●戦争の記憶を聞く会

4月23日(日) 14:00～／無料／定員先着25名(4/11～電話で申込)

黒田権大さんが姫路空襲の体験を語ります。

開館30周年記念企画展「はりまの博物学者・大上宇市展」

4月29日(祝)～5月29日(月)、9:30～17:00／無料

雛まつり ～江戸から昭和のお雛さま～

4月16日(日)まで、10:00～17:00

一般 600円、高・大生 400円、4歳以上 200円

江戸時代後期から明治・大正・昭和時代に都市部で飾られた町雛の名品40組を、時代を追って紹介します。

空閑の在るところ 2

ーイ ユンギョン・クボタケシ・ヨシダコウブンー

4月8日(土)～23日(日)、10:00～17:00／無料
3名によるジョイント展。石、布(染色)、陶それぞれのアートの在り方を表現した作品を展示します。



ヨシダコウブン 「危ないウサ」

「第36回 こどもの絵画展」作品募集

小学生を対象とした公募児童画展。入選作品は6月10日(土)から25日(日)の期間にギャラリー ルネッサンス・スクエアで展示し、優秀作品には賞品を、応募者全員に記念品が贈られます。5月22日(月)締切(※必着)。

総合文化雑誌『BanCul(バンカル)』

2023年春号(127号)

特集「西国街道を歩く 姫路から船坂峠」

好評
発売中

春号恒例の街道シリーズです。昨年の春号(123号)に続き、西国街道の市川西岸から船坂峠までを紹介します。新宮義哲さんの「播磨の西国街道とその特色」、田村三千夫さんの「西国街道 鶴宿の盛衰」、島田拓さんの「歴史の舞台に登場した船坂峠」など、西国街道のことがより理解しやすい内容になっています。編集委員による街道ルポも掲載。街道の旅を実感していただけます。特集以外にも、天台座主・大樹孝啓さんのインタビューや、姫路文学館の藤原正彦エッセイコンクール入賞作品など読み応えたっぷりです。(686円+税)



問 姫路市文化国際交流財団 バンカル編集室 079-289-1101

◎今号からAmazon、楽天kobo、hontoなどで電子書籍版の販売を開始します。

格好の読書ガイドに

対談 池内 紀 vs 川本三郎「本は友達」

姫路生まれのドイツ文学者でエッセイストの故池内 紀さんと、文芸評論家・川本三郎さんの対談をCD化。古今東西の名作や独自の推奨本、子ども向けの良書などについて語り合っており、読書の意味や楽しさがスーッと頭に入ってきます。2巻セット計114分。(3,000円+税)



問 書肆フローラ
03-3400-6564



「文化情報 姫路」は、県内の自治体広報誌や観光ガイドブックなどが閲覧できる「HYOGO ebooks」で配信しています。スマートフォンなどからご利用ください。



「播磨国吹奏楽団 演奏会」のミドコロ・キキドコロ

欧米を中心に目覚ましい活躍を続け、オペラや室内楽、シネマコンサートなどで国内のオーケストラとも数多く共演を重ねる新進気鋭の若きマエストロ・原田慶太楼さんに、今回の演奏会の魅力や姫路の印象などを聞きました。



©Shin-Yamagishi

—演奏会のキキドコロは。

聴きどころたくさんコンサートのなっています！僕が東京交響楽団とサントリーホールで始めた「新曲チャレンジ・プロジェクト」で選ばれた若手作曲家の2人の作品を紹介します。小田実結子：夜明け(Dawn)はアメリカのコンクールで優勝、上田素生：あまやどり-Listen to the rain-はこの演奏会が世界初演です。

また、今回のソリストはNHK交響楽団首席フルート奏者の神田寛明さん。マイク・モウアー作曲のとてもカッコイイ協奏曲を演奏します。そして慶太楼スペシャルアレンジのホルスト&ジョン・ウィリアムズ！これはこのコンサートでしか聴けない特別バージョンです！

アクリエひめじデビューはよく覚えています。駅から会場に向かった時、宇宙ステーションみたいなビルはなんだろう！って思いました。もしかしたらその思い出が強く、今回は宇宙がテーマになったのかも。音が素直にお客様のところへ飛んで行くのがとても印象的でした。2,000席もあるのに客席とステージが近いので、お客様の温かいオーラに包まれながら演奏できるところです。

—「惑星」と「スター・ウォーズ」を交互に演奏するという面白い構成ですが、どのような意図がありますか。

宇宙を描いた作品はいくつもありますが、中でも、とても大きい想像力を持った作品がホルストの「惑星」とジョン・ウィリアムズの「スター・ウォーズ」。クラシック音楽と映画音楽がコラボすることで、素晴らしい化学反応が起きます。

—初共演となる「播磨国吹奏楽団」は、播磨および阪神地区で活躍する実力のあるプロ奏者で結成されています。どんなところが楽しみですか。

初めてのアンサンブルと共演するのは、好きな人とファーストデートをするのにとっても似ています。どういう性格なんだろう、何が好きなんだろう、何を言ったら笑顔になるのかな？何が嫌いなのかな？などなど、ワクワクとドキドキに包まれた空間が楽しみです！

—2022年3月にNHK交響楽団、小曽根真さんとともにご出演いただき、アクリエひめじのご出演は2回目となります。姫路の印象についてお聞かせください。

※演奏会の詳細は8ページをご覧ください。

令和4年度「第45回 姫路市芸術文化賞」受賞者が決定しました

姫路市を中心に芸術・文化活動を通して活躍し、地域文化の向上に貢献した個人・団体に贈られます。



芸術文化大賞

小坂 通泰さん(剪画)

グラフィックデザイナーとして西松屋チェーンのキャラクター「ミミちゃん」をはじめ数多くのデザインを提供する一方、「城の街姫路」を拠点とする剪画家としてモノクロ・カラー作品を数多く生み出しており、美術の振興普及、姫路市における芸術文化振興への貢献は多大である。

芸術文化賞



玉岡 かおるさん(文芸)

歴史大河小説やエッセイなど旺盛な創作活動を続け、姫路文学館事業の充実・普及にも尽力。アクリエひめじ開館記念のオペラ「千姫」のために上梓した『姫君の賦〜千姫流流〜』では新しい千姫像を提示し、歴史と文化のまち姫路のイメージ向上に大きく寄与した。

芸術文化賞



出口 隆一さん(郷土史)

教員生活のかたわら、姫路市史編集委員、同文化財嘱託調査員を歴任し、ふるさと姫路の歴史に関する豊富な知見を活かしながら、長年にわたり地域の歴史や文化遺産の研究、普及啓発などに取り組んでおり、市民文化の向上に果たした功績は極めて大きい。

芸術文化奨励賞



鏡谷 明夫さん(合唱指導)

中学校教師として長きにわたり音楽教育に携わり、姫路市民合唱団に入団後は指揮者に就任。地域の中学・高校合唱部とのジョイントコンサートを企画するなど、年代や枠を超えた指導が姫路の合唱振興に大きく寄与し、今後一層の活躍が期待される。

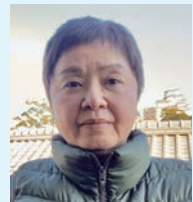
芸術文化奨励賞



新福 かなさん(邦楽)

東京藝術大学大学院を修了、同大学の卒業生らと設立した「和楽器オーケストラあいおい」などで精力的に演奏活動を行い、後進の育成普及活動にも積極的に取り組んでいる。今後一層の成長と姫路市の音楽文化への貢献に期待を寄せ、奨励するものである。

芸術文化奨励賞



出口 郁子さん(陶芸)

姫路市立美術館や書写の里・美術工芸館の企画展に参加するほか、個展やグループ展、公募展にも積極的に出展、全国へ発表している。独創的な作品は「命と時間、空間の繰り返し」を表現しており、今後の作品展開が楽しみであり一層の活躍が期待できる。



モーニングに奏でる珠玉のメロディー



谷村香衣

三浦舞夏

パルナソス 朝のハーモニー No.240 ヴァイオリン名曲コンサート

谷村香衣さん(ヴァイオリン)、三浦舞夏さん(ピアノ)が、聴きなじみのある名曲をトークを交えながらお届けします。

曲目/クライスラー：愛の喜び、愛の悲しみ
ドヴォルザーク：我が母の教え給いし歌
サン＝サーンス：序奏とロンド・カプリ
チオーソ ほか

5月13日(土) 10:30～

パルナソスホール

500円(全席指定)

一般発売日 4月7日(金) 財団友の会 4月5日(水)

※3歳未満の入場はご遠慮ください

問 パルナソスホール 079-297-1141

挑戦する若者は、いつだって眩しい



姫路市ジュニアオーケストラ 第2回定期演奏会

出演/指揮：岩村 力
独奏：加藤文枝(チェロ)
演奏：姫路市ジュニアオーケストラ
曲目/チャイコフスキー：交響曲第4番
へ短調 作品36
ドヴォルザーク：チェロ協奏曲
ロ短調 作品104

7月2日(日) 14:00～

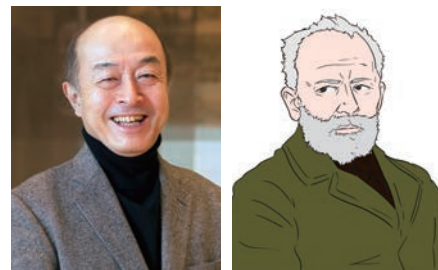
アクリエひめじ 大ホール

一般 1,000円、高校生以下 500円(全席指定)

一般発売日 4月6日(木) 財団友の会 4月4日(火)

問 パルナソスホール 079-297-1141

名曲の音符から大作作曲家の“すごさ”に迫る人気シリーズ



©東京オペラシティ文化財団
撮影：武藤章

池辺晋一郎芸術監督シリーズ 音楽をのぞいてみよう！ 第5回 チャイコフスキー

現代の作曲家・池辺晋一郎が、作曲家ならではの視点で音楽を大解剖！今回はバレエ音楽でも有名なチャイコフスキー。第5回を記念して、弦楽アンサンブルでお贈りします。

出演/池辺晋一郎(お話)、日本センチュリー交響楽団弦楽アンサンブル ほか

曲目/オール・チャイコフスキー・プログラム
弦楽セレナード ハ長調、弦楽四重奏曲
第1番 第2楽章「アンダンテ・カンタービレ」ほか

7月23日(日) 14:00～

パルナソスホール

一般 3,000円、高校生以下 1,500円(全席指定)

一般発売日 4月14日(金) 財団友の会 4月12日(水)

問 パルナソスホール 079-297-1141

発売中

4月15日(土)
14:00～

オルガンシリーズ Vol.14

大平健介×ウルリッヒ・ヘルマン デュオリサイタル

パルナソスホール/一般 2,000円、高校生以下 1,000円(全席指定)

問 パルナソスホール 079-297-1141

5月5日(祝)
11:00～

第26回 姫路ジャズフェスティバル 地元ジャズ・バンド大集合

アクリエひめじ 大ホール/1,000円(全自由席)

出演/市立灘中学校吹奏楽部、Swing Cats、Sunday Sounds Jazz Orchestra、SHINY HEARTS JAZZ ORCHESTRA+安永真理亜(Vo)、鈴木慎哉グループ、Westwinds Jazz Orchestra、Twinkle Jazz Orchestra、県立高砂高等学校ジャズバンド部 Big Friendly Jazz Orchestra、県立加古川南高等学校吹奏楽部(初)、Saturday Night Gang Big Band、Mega Tone Jazz Orchestra(出演順)
司会/三浦紘朗

問 パルナソスホール 079-297-1141

5月25日(木)
14:00～

懐かしの洋楽ヒットパレード 第23回 ～思い出の映画音楽を聞こう～

姫路キャスパホール/700円(全席指定) ※リクエストの締切は4月21日(金)です。 問 姫路キャスパホール 079-284-5806

5月27日(土)
15:00～

播磨国吹奏楽団 演奏会

アクリエひめじ 大ホール

一般 3,000円、高校生以下 1,000円(全席指定)

出演/指揮：原田慶太楼
独奏：神田寛明(NHK交響楽団首席フルート奏者)
演奏：播磨国吹奏楽団

曲目/小田実結子：夜明け(Dawn)

上田素生：あまやどり-Listen to the rain-(世界初演)

マイク・モウアー：フルートと吹奏楽のための協奏曲

G.ホルスト：組曲「惑星」より 火星、金星、木星

J.ウィリアムズ：映画「スター・ウォーズ」より

メインタイトル、帝国のマーチ ほか

問 パルナソスホール 079-297-1141

※特に記載のない催しは未就学児入場不可

情報をお寄せください

「文化情報 姫路」は姫路市内および播磨地域で開催されるコンサート、舞台、展覧会などの情報を掲載しています。催しのタイトル・日時・料金・問合せ先を、お気軽にお寄せください。原稿の締切は、催し開催月の2カ月前の15日(6月開催なら4月15日)です。

「文化情報 姫路」は姫路市文化国際交流財団ホームページにも掲載しています。



姫路市文化国際交流財団 友の会 会員募集中

いつでもご入会いただけます。

年会費 **1,000円** 会員期間 **1年間**

ご入会手続きは下記プレイガイドをご利用ください。

プレイガイド営業時間 10:00～17:00

問 姫路キャスパホール 079-284-5806
パルナソスホール 079-297-1141



● 内容が変更となる場合がございます。

